



エリアスタディおよび Jr. 課題研究全体発表会が開催されました



2月9日（金）に、中学校体育館で、中学1～3年生による「エリアスタディおよび Jr. 課題研究全体発表会」が実施されました。

各学年の代表計10組が、総合的な学習の時間で取り組んできた調べ学習や探究活動の成果をそれぞれ口頭発表しました。

Jr. 課題研究については、自分達の興味関心に基づいて、身近な話題を研究テーマとして、仮説を立てて調査・研究がなされてきました。調査や研究の方法として、「サイエンス」では実験によって実証を試みますが、「グローバル」でも書籍やインターネットによる調べ学習にとどまらず、生徒を対象としたアンケート調査や店舗・事務所等を訪問してインタビュー調査を行う等、意欲的に取り組んでいる班が多く見られました。

高校での「課題研究」や「探究活動」では、文字通り、第三者にとっても価値を感じる「課題」を研究テーマとして調査・研究に取り組みます。「課題」を踏まえたテーマ設定に向けて、もともとの興味関心に加えて、授業や読書等を通して知識を豊かにし、考える幅を広げていってほしいと思います。

【エリアスタディ 発表テーマ】

- 中学1年
 - ・佐賀弁について
 - ・なぜ佐賀県は自然が豊かなのか
 - ・なぜ佐賀でバルーンが盛んなのか
- 中学2年
 - ・現在の日本における英語教育の在り方について
 - ・日本の農業 転換期？ ～これからの日本どうなる～
 - ・「環境基本計画」と県との協力

【Jr. 課題研究 発表テーマ】 中学3年

- サイエンス
 - ・温度とミカンの糖度の関係
 - ・電熱線の発熱量の測定
- グローバル
 - ・小川雅集を内閣総理大臣にするために
 - ・日本人の色彩感覚

【Jr. 課題研究テーマ一覧】

- サイエンス (物理分野)
 - ・振動数と音の高さの関係
 - ・身の回りの放射線
 - ・力と物体の運動の関係
 - ・電熱線の発熱量の測定 (化学分野)
 - ・酸に対して最強の金属とは？
 - ・味が変わる冷凍ジュース
 - ・融点の降下
 - ・化学電池 (生物分野)
 - ・3秒ルールは本当に衛生的なのか
 - ・温度とミカンの糖度の関係
- グローバル (語学・国際関係分野)
 - ・日本と外国で学力差が生まれるのはなぜか？
 - ・アジアで最も貧困率が高いネパールと貧困率が低いカタールの違いは何か？
- なぜ中国語は日本語同様漢字が使われているのに、習得するのは難しいのか？
- カタカナ言葉の問題点と利点 (歴史・文化分野)
- 日本人が抱いている「イスラム」の印象
- 日本人の色彩感覚
- 神格化から見る日本人の宗教観
- 古典作品から一条天皇の人物像を探る (政治・経済分野)
- 小売店の営業戦略について
- 佐賀県の商品を全国展開させるには
- 小川雅集を内閣総理大臣にするために